



博物館通信

秋号



2019年10月発行 Vol.73

今年2度目の

部分日食!!

今年2度目の「部分日食」が12月26日に起こります。今年の1月6日に1回目の部分日食が起こりましたが、天気があまりよくなく、雲のすき間から見るという状態でした。今回は、晴天の中、観察したいですね!!

浅口市では、14時19分ごろから食が始まり、最も欠けるのは15時29分ごろです。その後、16時30分ごろに日食は終わります。

日食って??

日食とは、太陽-月-地球と一直線に並び、月が太陽を隠す現象です。この時、太陽と月は地球から見て同じ方向に位置しており、昼間に月がでている「新月」の時に日食は起こります。

しかし、新月になるたびに日食が起こるわけではありません。図2のように地球の公転軌道に対して月の公転軌道が約5°傾いているため、月の影が地球の上や下を通り、日食が起こらないことが多いです。今年のように日本で1年に日食が2度も見られるのは珍しいことです。

日食には、今回のように一部分が隠れる「部分日食」や太陽全部が隠される「皆既日食」、太陽を隠しきれず輪のように見える「金環日食」があります。

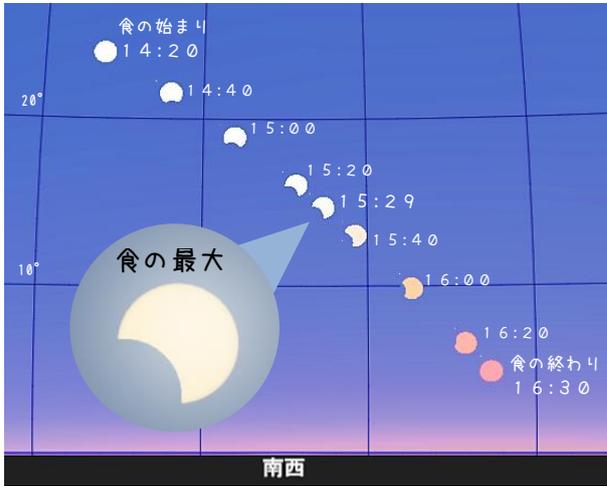


図1 12月26日の部分日食 浅口市にて (ステラナビゲータで作成)

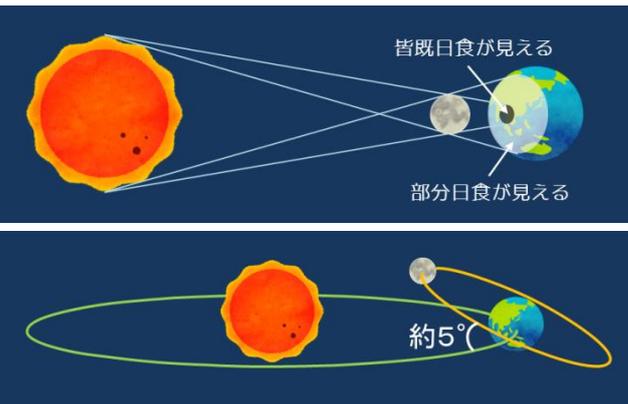


図2 上:日食のしくみ 下:公転軌道



**太陽を直接見てもはいけません。
専用の日食グラスを使いましょう!!**



月へ降り立ってから50年!!

今年は、人類が初めて月に降り立ってから50年になります。

昔から人々は、宇宙について様々なことを想像し、宇宙開発を行ってきました。1961年にソ連(現在のロシア)が世界で初めての有人宇宙飛行に成功。その同じ年にアメリカのケネディ大統領が“1960年代に人を月に送る”と宣言をし、『アポロ計画』が始まりました。そして、1969年7月に「アポロ11号」が世界で初めて月面へ着陸することに成功!!

その後、アポロ計画の終了まで科学的月探査を目的とし、月面のサンプル採取や月に地震計や磁力計など観測装置の設置を行い月の環境を調べました。持ち帰られたサンプルは現在も研究が行われ、新たなことが次々と分かっています。

現在は、多くの国が月や火星を目標とした新たな宇宙探査が始まり、みんなが宇宙へ行ける日も近づいてきています!!



写真3

月へおり立った宇宙飛行士 (アポロ11号)

提供: JAXA 宇宙情報センターHPより

プラネタリウムで「アポロ計画」について詳しく知ろう!!





しょうわくせい
小惑星「リュウグウ」へ タッチダウン成功!!



写真4 タッチダウンの瞬間
提供: JAXA

7月11日、小惑星「リュウグウ」への2回目のタッチダウンに成功!!
 前回、人工のクレーターを作った際に小惑星内部の岩石がクレーターの周りに飛び散りました。今回はその岩石を採取するため、クレーター近くにタッチダウンを行いました。1回目の着陸の際にカメラに細かい砂がついたため、着陸位置が分からず、うまく着陸ができないかと心配もありましたが、着陸予定地にほぼ正確に着陸することができました。月より遠くの星の内部のサンプル採取は世界で初めての事です!!

無事に大きなミッションを終了した「はやぶさ2」は今後、今年の末ごろに「リュウグウ」を離れ、2020年末に地球に接近し、サンプルが入ったカプセルを地球に向かって切り離す予定です。

クレーターに名前?

リュウグウ表面やはやぶさ2がタッチダウンした場所には名前が付けられており、人工のクレーターにも「おむすびころりんクレーター」という愛称がつけられました!!他にもクレーターの側にある岩の形がおにぎりに似ているので、「おにぎり岩」とつけられました。とてもかわいらしい名前ですね♪
 リュウグウ表面の地名は世界各地の子ども向けの物語にちなんだ名前をつけることになっており、今回もそれにちなんだ名前になりました。

★「イイジマ岩」・「オカモト岩」は、はやぶさ2のプロジェクトに関わり、若くに亡くなった研究者の飯島祐一さんと岡本千里さんをしのんでつけられました。

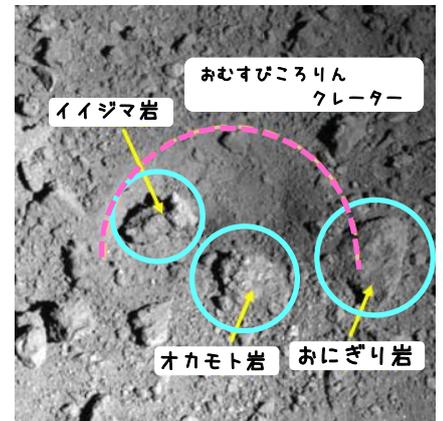


写真5 人工クレーター愛称
提供: JAXA、東京大など



イベント情報

※詳しくは当館HPをご覧ください

10/26
(土)

※事前申込みが必要

国立天文台 188 cm 反射望遠鏡
浅口市民向け特別観望会

8月より新たなイベントがスタートしています♪

188 cm望遠鏡とせいめい望遠鏡を近くで見て、望遠鏡について学ぼう!!

★ ナナヨン探検隊

プラネタリウムや
展示解説もあるよ

★ 君も望遠鏡博士になろう!

~188 cm & せいめい望遠鏡見学ツアー~



プラネタリウム秋番組



「アポロストーリー 月への挑戦」

アポロ11号が人類で初めて月面着陸に成功してから、今年で50年。

「アポロ計画」には、多くの人が携わり、アポロ17号まで計画は行われました。そこには様々な成功や困難がありました。アポロ計画が科学にもたらした成果は大きなものです。

その当時の音声や映像を交え、月面着陸までの奮闘や功績を紹介します。

プラネタリウムでアポロ計画の歴史を振り返り、これからの月探査に夢を膨らませてみませんか?



岡山天文博物館

〒719-0232
岡山県浅口市鴨方町本庄 3037-5
TEL/FAX 0865-44-2465

